

松蔭 校長室だより

2026年 3月21日 発行

—校長から保護者の皆様へのメッセージです—

松蔭中学校・松蔭高等学校
校長 浅井宣光

悪い実のなる良い木はないし、また良い実のなる悪い木もない。 木はそれぞれ、その実でわかる。
茨（いばら）からいちじくを取ることはないし、野ばらからぶどうを摘むこともない。
善人は良い心の倉（くら）から良い物を取り出し、悪人は悪い倉（くら）から悪い物を取り出す。
（ルカによる福音書 6:43-45）

生徒を「良い顔」に

箱根駅伝の強豪校、青山学院大学陸上部の原晋監督がテレビのバラエティー番組に出演されていました。司会役のTVタレントから、もし同じタイムの選手が何人かいたら、走らせる選手はどのように決めるのですか？と問われた監督は、「最後は顔で決めます」と答えておられました。「顔」には、物事に対する積極性、自分が定めた目標を達成するための姿勢が如実に表れるので、レースに向けて心理状態が良い状態の選手を選ぶ、ということだと理解しました。「良い顔」をした選手なら、レースでも最善を尽くすのです。

朝、校門で登校する生徒を迎えているとき、1学期初めの頃には、恥ずかしそうにそそくさと通り過ぎていた生徒が、「おはようございます」と挨拶を返してくれるようになりました。いつもマスク姿で登校していた生徒は、マスクをはずして目と目を合わせて言葉を交わしてくれるようになりました。年度末を迎えて、生徒の1年間の成長を立ち居振る舞いやふとした表情に垣間見ることができるとは大変嬉しいものです。

いつもプラス思考で何事にも意欲的、人生を積極的に生きている人がとても「良い顔」をしているのは、だれもが納得するところでしょう。「40過ぎたら自分の顔に責任を持つ」と言いますが、うわべを取り繕ったり、格好良く振舞ったりする、他人向けの「いい顔」ではなく、内面がそのまま表れる「良い顔」は、その人の生き方や人柄そのものではないでしょうか。10代の若者も40、50代の大人にも通じるように思います。冒頭の聖書の言葉を読み返しながらか、これからも生徒を「良い顔」にする学校づくりを続けたいと思います。

「自習室 CAFE」は、4月から中高それぞれの放課後「自習室 CAFE+(プラス)」に

気軽に自学自習できる場所として「自習室 CAFE」があります。友達と一緒に勉強したり、教え合いながら宿題したりするのもOKというコンセプトで、下の写真のように中高それぞれ別の場所に設けていました。

このうち3F 講堂前にある「高校自習室 CAFE」は、4月から「自習室 CAFE+(プラス)」としてリニューアルします。曜日別に放課後、中学生対象の数学・英語の学習スペース、高校生対象の英検受験対策の学習スペースとして利用できます。

名称は「自習室 CAFE+(プラス)」 自習室に先生が「+(プラス)」して在室し、学習の手助けをしたり、問題集や宿題に関する質問を受けたりします。高校生は、英語ネイティブ講師による英検2次試験(面接)の練習もできます。開室する曜日は以下のとおりです。詳細については、新学期に進路指導部の先生または学年の先生から連絡します。

中学生対象 「自習室 CAFE+(プラス)」

(開室日と教科) 火曜(数学)・木曜(英語)・金曜(数学・英語)
(時間) 放課後～下校時刻

高校生対象 「英検対策自習室 CAFE+(プラス)」

(開室日) 月曜、水曜
(時間) 放課後～下校時刻



<「高校自習室」は、これまでとおりです。>



<「自習室 CAFE」。4月から「+(プラス)」先生と一緒に>

2026年度 新高1の内部進学の子の皆さんは

4月7日の入学式には、併設中学校から内部進学する新高1生徒も出席します。クラス編成については、入学式前日(4月6日)正午にClassiで配信します。他学年の生徒については、4月8日始業式の朝礼前に掲示発表します。